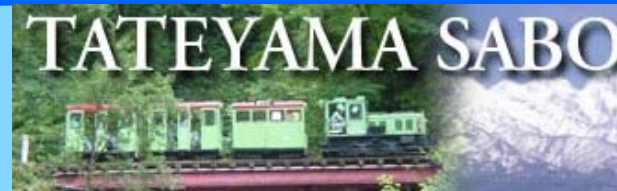


「富山市立大庄小学校」で出前講座！



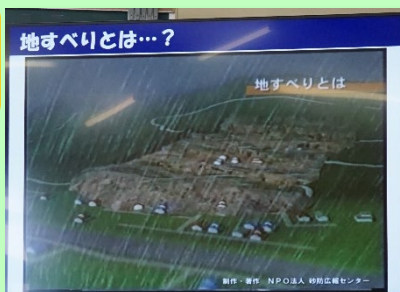
流域の次代を担う小学生の皆さんを対象に、砂防事業を通して、地域を知り、さらにふるさとに親しんでもらうことを目的とした「総合的な学習の時間」支援の一環として、富山市立大庄小学校にて出前講座を実施しました。授業では暴れ川として有名である常願寺川の特徴や土砂災害の種類、砂防堰堤の役割、立山で行われている砂防事業について説明しました。講座が終わる頃には、立山の観光地としての側面だけではなく、防災事業が行われている地としての側面を理解していただきました。

開催日：令和8年7月21日(火)
 時間帯：10:30～11:15
 場所：富山市立大庄小学校
 参加者：5年生

講座内容

- 土砂災害とは
- 土石流とは
- 地すべりとは
- がけくずれとは
- 砂防堰堤のはたらき
- 立山砂防事務所では

映像を使用して
わかりやすく
説明したよ！



土砂災害ってよく聞くけど、
どんな種類があるんだろう？



はーい！！



土石流って怖い！

危ない！！



カルデラ見学も
お楽しみに☆



2月の学習成果発表に向けて、
メモを取りながら話を聞いてくれました

- ◆ 9月16日(水)には事務所を訪れて立山カルデラでの現場を見学、トロッコにも乗る予定です。
- ◆ 10月16日(金)の2回目の出前講座では土砂災害の模型等により実験を行い、学習を深めます。

※今回の出前講座は、令和7年度に引き続き「斜面防災対策技術協会富山支部」が主催となり、当事務所が支援しました。